



こまつルネサンス2022

—市民美術の祭典—

市民を中心としたアマチュア美術公募展です。入賞作品を含む全応募作品を展示します。

と き 3月5日(土)～13日(日)
会期中無休

ところ 市民ギャラリーフレ

こまつルネサンス2022 協賛事業の展覧会
入場無料 ※は休館日

◆「四季の花」を描く絵画展
と き 3月2日(水)～8日(火)
ところ 林画廊(園町)

◆「見て見て私が作ったのよ」展
と き 3月7日(月)～13日(日)
※3月8日、11日
ところ まちカフェ伍福(大川町)

◆のほほん展 と き 3月12日(土)～21日(月祝)
ところ 戸井米穀店内ぎやらりー 1018(今江町)

◆波佐間里子 水彩画小品展
と き 3月1日(火)～13日(日) ※3月7日
ところ 宮本三郎美術館カフェ「キャトルセゾン」

◆渡辺澄子さんの「水墨画・日本画展」
と き 3月5日(土)～31日(木) ※月曜日、3月20日
ところ 小松サン・アビリティーズ

◆自由表現展vol.8
と き 3月12日(土)～28日(月) ※水曜日
ところ ぎやらりーソレイユ(大領町)

問い合わせ 文化振興課 ☎24・8130



入場無料

本陣記念美術館
丸の内公園町19 ☎22・3384

◎企画展「青いやきもの—エレガントな青磁とカジュアルな染付—」
と き 3月13日(日)まで

◎特別企画展「美術館に咲く！百花展～本陣コレクション所蔵東山魁夷作品—斉公開～」
立体と平面、材質や技法によって異なる表情を魅せる「花」をお楽しみください。
と き 3月29日(火)～6月19日(日)
※3月14日～28日は休館(展示替え)

登窯展示館
八幡己20-2 ☎47・2898

◎企画展「やわたの匠展」
と き 5月29日(日)まで

埋蔵文化財センター
原町ト77-8 ☎47・5713

◎新春無料公開展
と き 3月6日(日)まで

◎企画展「遺跡が語るこまつの歴史」
市内における遺跡の調査結果をもとに、こまつの歴史を紹介します。
と き 3月19日(土)～5月15日(日)



図書館
丸の内公園町19 ☎24・5311

◎3月の展示コーナー
①いのちと心を守る
3月は自殺対策強化月間です。関連図書を紹介しします。
②旅立つあなたへ
③郷土作家 森山啓特集
◎ひなまつりのおはなし＆おひなさまづくり
絵本の読み聞かせと折り紙でおひなさまを作ります。
と き 3月5日(土)10時30分～
対象 幼児～小学生
定員 10人程度(当日先着順)
◎おはなし玉手箱
小松おはなしの会による読み聞かせです。
と き 3月12日(土)10時30分～
対象 幼児～小学生
定員 10人程度(当日先着順)
◎図書・雑誌リサイクル会
保存期間切れの本や雑誌をお譲りします。
と き 3月19日(土)10時～17時

◎「あったらいいな！こんな未来型図書館！」絵画作品展
幼児、小・中学生から応募があった絵画251点を展示します。
と き 3月20日(日)～31日(木)9時～17時
ところ 市民ギャラリーフレ
参加費 いずれも無料



南部図書館
島町又43 ☎43・1222

◎春のぼかぼかおはなし会
絵本の読み聞かせと工作をします。
と き 3月13日(日)10時30分～
◎拍子木カチカチなればたのしいおはなしのはじまり～はじまり
小松紙芝居倶楽部による紙芝居です。
と き 3月27日(日)10時30分～
対象 いずれも幼児～小学生
定員 いずれも10人程度(当日先着順)
参加費 いずれも無料

空とこども絵本館
小馬出町10-3 ☎23・0033

◎3月の松居直コレクション
こどものとも34号「だむの おじさんたち」を紹介しします。
◎日曜あさのおはなし会
と き 3月6日(日)10時30分～10時50分
定員 25人(当日先着順)
◎よんでよんで
と き 3月23日(水)10時～16時
◎おはなし会「おてがみです」
と き 3月23日(水)10時30分～10時50分
定員 25人(当日先着順)
◎防災の話を聞きましょう
おはなし会の後は、防災についての話を聞きませんか。内容は大人向けですが子供も一緒に聞けます。
と き 3月23日(水)10時50分～11時20分
◎日曜あさのおはなし会
と き 4月3日(日)10時30分～10時50分
定員 25人(当日先着順)
参加費 いずれも無料

錦糸展示館
大文字町95-1 ☎23・2668

◎企画展「歴代徳田八十吉名品展」
春らしい作品も紹介しします。
と き 6月19日(日)まで

こまつ曳山交流館みよっさ
八日市町72-3 ☎23・3413

◎絵本太功記 衣裳とその小道具展
と き 3月27日(日)まで
◎ほくろく道 能楽の里in小松
小松にゆかりのある能の演目の鑑賞会です。気軽に能を楽しみませんか。
と き 3月19日(土)10時30分～11時
出演 小松能楽会
演目 安宅
定員 20人程度(当日先着順)
参加費 無料

宮本三郎美術館
小馬出町5 ☎20・3600

◎企画展「かわいいコレクション展」
と き 3月6日(日)まで
※3月7日～18日は休館(展示替え)

宮本三郎ふるさと館
松崎町16-1 ☎43・3032

◎企画展「人を描くとき～宮本三郎の人物画～」
と き 3月6日(日)まで
※3月7日～18日は休館(展示替え)

宮本三郎の代表作「日本の四季」を中心に、四季折々の情景を感じられる作品や、郷土の画家が描いた四季にまつわる作品を展示します。

1946年 日本四季(酪農)巻

宮本三郎を中心に

春夏秋冬

と き 3月19日(土)～6月19日(日)
9時～17時(入館は16時30分まで)

ところ 宮本三郎美術館

休館日 月曜日(3月21日は除く)、3月22日

●学芸員によるギャラリートーク
と き 3月27日(日)11時～※申込不要

入館料
一般300円
高校生以下 無料

問い合わせ 宮本三郎美術館 ☎20・3600



宮本三郎のかお・KAO・顔

人物を多く描いた宮本三郎。なぜ人物を描き、どこにこだわったのか、宮本三郎の人物画に着目します。

1959～61年頃 「羽帽子の踊子」

1959～61年頃 「スカートの女」

と き 3月19日(土)～6月19日(日)
9時～17時(入館は16時30分まで)

ところ 宮本三郎ふるさと館

休館日 月曜日(3月21日は除く)、3月22日 入館料 無料

問い合わせ 宮本三郎ふるさと館 ☎43・3032




文化ガイド

カブッキーポイント対象施設：
博物館、本陣記念美術館、宮本三郎美術館、埋蔵文化財センター

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが変更・中止になる場合があります。最新情報は市ホームページまたは各施設へお問い合わせください。

博物館
丸の内公園町19 ☎22・0714

◎常設展「小松の自然と石文化」
◎企画展「しらべてみよう！むかしのくらし」
と き 3月13日(日)まで
※3月14日～4月1日は休館(展示替え)